

令和元年12月1日（日） 牧野明剣館

渚体育館2Fにて。健と智稀で木刀の稽古法。次に剣道形。続いて健と優汰。優汰と凌。出来るところまで、稽古として行わせる。まだのところを覚えるのは、また夏になってから。少し間が空くと忘れる場合もあるもの。準備体操の後、素振りと一緒にを行う。上原(父)さんが体験参加、真剣な取り組みに目を細めて見る。細かな指導は今後と言うことで。構えで左足の納まりの大切さを、素振りで打ち下ろしたところの大切さを説く。始めの礼で、次週の錬成会、15日(日)の枚方総体に向けて激励。面を着けて基本稽古。いつものメニューを、今日は時間があるので数をかけてじっくりと行う。突きの稽古、踏み込みとの連動、間合いなど指導。休憩後、子ども達の試合稽古を少し行う。地稽古(回り稽古)。3分で1周。今日は時間を使ってじっくりとできる。面の打ち込み稽古、大人も一緒に行う。切り返して締める。終了後、西(母)さんが来訪。懐かしく近況をお聞きする。

令和元年12月7日（土） 大阪府道場連盟錬成会

門真市総合体育館にて。小学生の智稀・遼馬・美月・健の錬成に付き添う。初めに「今日は試合内容が何よりも大切」と話す。試合錬成。数多くの練習試合を行うことができた。参加の4人は日頃の稽古の成果がよく出ていた。目を細めて見守る。1人1人試合毎に指導・助言を欠かさず行う。子ども達の稽古の積み重ねがよく現れている。見栄えの良さもなかなかのもの。しかし、試合運び、勝負については、まだ課題があると感じる。成果の実感と課題が見えてきたことで、参加して良かったと思う。終わりに感想を伝えて帰途につく。

令和元年12月7日（土） 牧野明剣館

三中にて。今日から土曜日には交北剣武会の子供達と田中先生、足立先生が参加。明剣館の多く的一般の方を加えて活況を呈する。面を着けて基本稽古。いつものメニューで、意外に時間を要して、基本打突にとどまる。突きはメニューに入れる。休憩をはさんで地稽古。50秒で1周。途中から40秒に。初太刀を大切にすること

を強調して。いい稽古を展開。子ども達もまじめに稽古に励んでいることに好感。終礼時に一般・指導者も師弟同行で稽古に励む道場の方針を伝える。西(母)さん来訪。翔太郎君の使わなくなった道具と稽古着を持参。よければ使ってくださいと。明日の稽古まで展示する予定。

令和元年12月8日(日) 牧野明剣館

殿二小にて。今日は13:00~の変則時間帯での実施。始めの礼。次週の枚方総体に向けての激励。準備体操、素振り。面を着けて基本稽古。時間をかけてたっぴりで行う。途中から加わる方を上手に混ぜて進める。休憩の後、子ども達の試合稽古。身内同士のせいか、きっちり決まる場面の少ないところに不満を持ちながら見つめる。相打ちをきちんと審判できれば試合は引き締まる。地稽古。高学年以上の元立ちに低学年がかかる。続いて一般の元立ちに小中学生がかかる。最後に一般、中学生、小学生同士の互角稽古。小中学生の掛かり稽古。切り返して締める。稽古中、昨日西さんが持ってこられた道具と稽古着を展示、必要な子が持ち帰る。私のサイズが合わずに使えていない面を奥本さんに託す。

令和元年12月14日(土) 牧野明剣館

三小にて。明日の枚方総体を控えて、多くの小中学生と交北の子どもが参加、一般も含めて盛況の稽古になる。始めの礼で明日の総体に向けての激励。準備体操、素振りの後、面を着けて基本稽古。いつものメニューながら、今日は手短に行う。小学生休憩、大人と中学生で地稽古。大人と中学生休憩、小学生の試合稽古。中学生の試合稽古。完璧な1本がなかなか決まらないところにもどかしさを感じる。小学生、中学生、大人に分かれて地稽古。低学年の大樹を大人の中に入れたが、時間フリーのため、少し退屈にさせてしまったのが申し訳なし。光崎さんが指導してくれた。小中学生は一般が元立ちの掛かり稽古で終了。僅かの残り時間を引き続き一般の地稽古。終礼で、A先生の訓え「鍛者百日の行、錬者千日の行、勝負者一瞬」を例えにして、明日の試合に向けて集中力の大切さを説く。

令和元年12月15日（日） 枚方市秋季総体剣道 小中学生の部

総合体育館2Fにて。総務副委員長を務める。審判会議、開会式、昼休みの基本の部表彰、閉会式、審判反省会。。。終日正面から大会を見渡して感じるどころ幾つかあり。運営にお世話になった多くの方々に感謝。明剣館の子ども達の健闘に目を細める。多くの優勝者・入賞者、特に2年生以下団体の優勝は、選手対の今後がいい励みになると思う。お昼の合間に保護者の方々とも感想を話させてもらう。いい1日になった実感。



令和元年12月17日（火） 都二工剣道部

都二工剣道場にて。支度しつつ、山崎先生とNさんの基本稽古と地稽古を見守る。面を着けてNさんと地稽古、打ち込み稽古の元立ち。腰を少し上げて足捌きがよくなるように指導。その後、山崎先生に基本稽古を受けて貰う。いつものメニューで。突きが正しく決まらない、どうしても外れるのが不満、間合いを違えていたと思う。。2巡目のいつものメニューでは、間合いを少し遠くして、ようやくきちんと決まる。打ち込み。冬、ほとんど汗をかかなかった。道場の内の横でダンス部が練習。遠目にはユニークな稽古風景かも。

令和元年12月19日（木） 都二工剣道部

都二工剣道場にて。千春さんと2人で剣道形の稽古。1本目～3本目を繰り返し行う。上段の構え、足捌きなど、要所で指導を入れる。4本目を指導。手順ができたところで繰り返し行う。終礼で、剣道形の稽古について話す。手順を覚えるのが目的ではなく、それから繰り返し稽古するところが要点。

令和元年12月21日（土） 牧野明剣館

三中にて。足捌きの指導を少ししてから、始めの礼。今日も多くの大人の方、子ども達にとって実りある稽古が出来そうと話す。素振りを指導しながら一緒に行く。面を着けて基本稽古。いつものメニューで今日は時間をかけてたっぷり行う。休憩の後、智稀の明日の三剣杯に向けての試合稽古。遼馬と下西君、長多君と4人で。明日を楽しみに目を細める。地稽古。一般の元立ちで小中学生の引き立て稽古。続いて、小学生同士、中学生同士、一般同士で。終わりに、中学生元立ちで小学生の引き立て稽古にして。小中学生の掛かり稽古。切り返して締める。今北君に「伊藤一刀齋」上下巻を渡す。参考に「一刀流極意」に書かれた内容と対比して紹介しておいた。

令和元年12月24日（日） 枚方有志稽古会

伊加賀体育館2Fにて。終始、田中敦君の号令で、準備体操、素振り。面を着けて、大剣協の橋本さん、菅原の上月君と3人で基本稽古。打ち切れていないことに不満。地稽古。牧野の竹本君が来て元立ちに立つ。続いて菅原の垣谷君、石家君、池島君と。元立ちから降りて、大剣協の田頭さん、寺地さん、松風会の帯刀さんをお願いする。自分の不足の部分を教えていただいた思い。感謝。寺地さんからは左手の位置など教えてくださる。今日は夕刻から雨が続いていて、道中何かと不自由。しかし来て良かった実感。



令和元年12月28日（土） 牧野明剣館

三中にて。今年最後の稽古。小中学生、大人とも多くの参加者。素振りを指導しながら一緒に行く。面を着けて基本稽古。今日は小中学生が多く、4人1組の稽古の形式で行う。いつものメニューで今日も時間をかけてたっぷりで行う。今日は、正面打ちの追い込み、小手面面・・・の連続技の追い込みの稽古を入れる。藤井先生、優が来訪。休憩の後、地稽古。一般の元立ちで小中学生の引き立て稽古。続いて、掛かり手同士、元立ち同士で。小中学生の掛かり稽古。切り返して締める。